

平成 2 8 年度第 1 回事務事業評価における総括

部 局 名	消防本部	記入責任者	田中 潔
評価について（現状と課題）			
<p>【事業の達成状況について（現状）】</p> <p>消防本部の第 2 次実施計画の事業数は、「災害応急対策活動」、「庁内共通事務」、「部内共通事務」を除き、7 6 事業あります。このうち、「S」が 7 3 事業、「A」が 2 事業、「実績なし」が 1 事業となっています。</p> <p>また、業務計画に位置づけた事業では、3 5 事業のうち、すべての事業で指標を達成し、S 評価としています。</p> <p>このことから、すべての事業が順調に実施できていると評価しています。</p> <p>【達成できた（できなかった）要因についての分析（課題）】</p> <p>消防本部の事業で指標の達成ができなかった事業はなく、事業の指標や評価を適切に判定できる設定ができたと考えています。</p>			
今後の方向性			
<p>【政策・施策目標の達成に向けた今後の方向性について】</p> <p>すべての事業が指標を達成し順調に実施できているため、今後も継続して事業を進めていきます。</p> <p>今後の方向性については、消防広域化のメリットである消防力の充実強化を図るため、消防広域化検討委員会及び作業部会等で、市関係部局及び寒川町と消防広域化に係る手法と諸条件を整理し、消防広域化に関する方針を決定していきます。</p> <p>また、更に効果が見込める事業や更なるブラッシュアップを図り事務効率を上げることができる事業については、重点的に取り組み、今後も市民サービスの向上につながるようしっかりと計画を立て、政策・施策目標の達成に向けて事業を遂行していきます。</p>			